

地域づくり県土警察常任委員会資料

(令和5年1月20日)

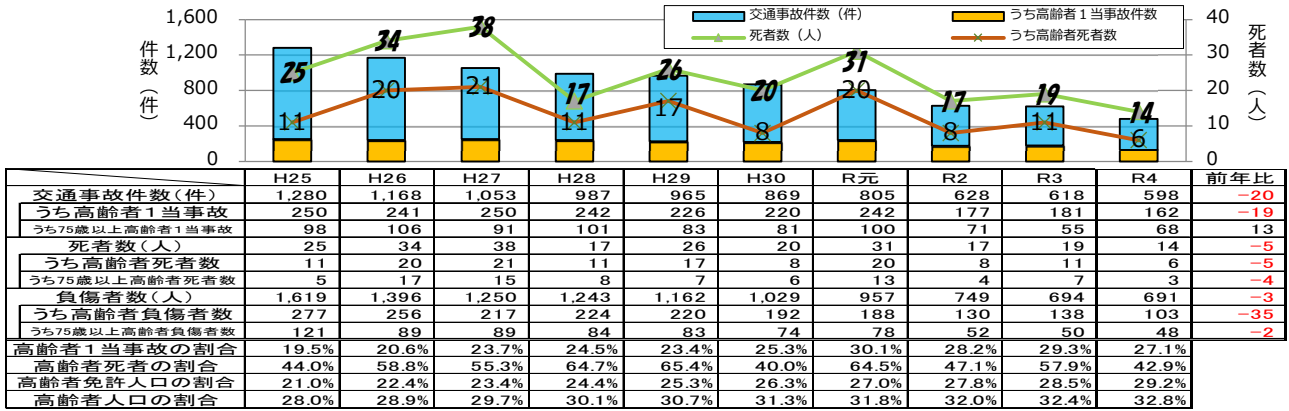
- 令和4年中の交通事故発生状況について 2
(交通部交通企画課)

警 察 本 部

令和4年中の交通事故発生状況について

令和5年1月20日
警察本部
(交通部交通企画課)

1 交通事故発生状況（過去10年の推移）

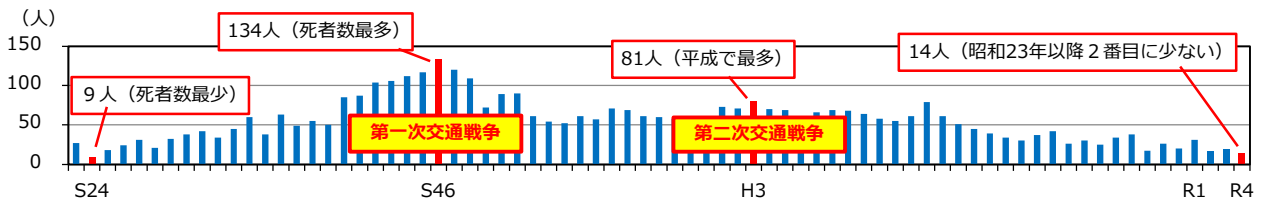


【令和4年の特徴】

- 死者数は14人と前年から5人減少し発生件数及び負傷者数は平成17年以降18年連続で減少
- 歩行中の死者数は2人と前年の9人から7人減少（減少率77.8%）
- 高齢者の死者数は6人（構成率42.9%）と前年の11人から5人減少（減少率45.5%）

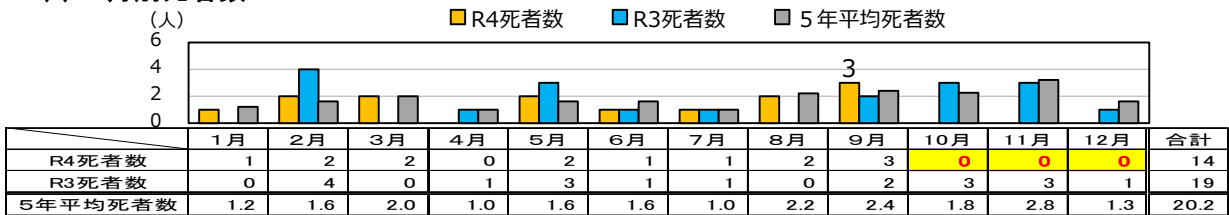
2 交通死亡事故の発生状況

(1) 死者数の推移



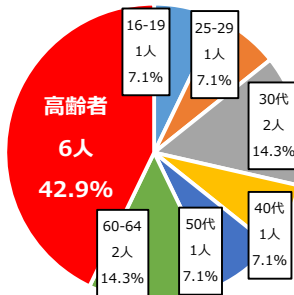
- 令和4年の死者数14人は、統計を取りはじめた昭和23年以降で昭和24年の9人に次いで最少

(2) 月別死者数

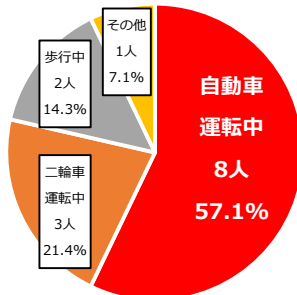


- 9月に年間最多となる3件（死者数3人）発生するも、4月、10月から12月までの発生なし

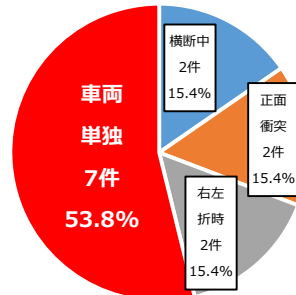
(3) 年齢別死者数



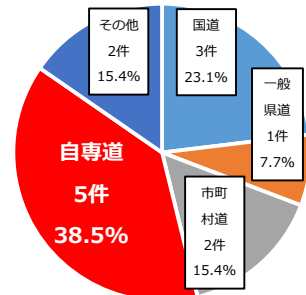
(4) 状態別死者数



(5) 事故類型件数



(6) 路線別件数



- 年齢別：65歳以上の高齢者が6人（構成率42.9%）で最多
- 状態別：自動車運転中が8人（構成率57.1%）で最多、歩行中は2人（構成率14.3%）
自転車乗用中の死者は前年に引き続いて0人
- 事故類型別：車両単独事故が7件（構成率53.8%）と多発
- 路線別：自動車専用道路が5件（構成率38.5%）と多発

※ 割合（構成率等）については、単位未満で四捨五入しているため、合計が100とならない場合がある。